

## 令和4年度 専門委員会の活動報告及び評価について

### 都市建設専門委員会

付託事項	取組状況	評価・次年度に向けて
1. 都市計画道路の整備促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>「優先整備路線」の整備状況について整理し、活動報告に広域図を掲載し箇所を示した。</li> <li>次回の都市計画道路の事業化計画の検討に向け、引き続き情報交換を行うとともに、次年度に広域行政圏区域図を更新することとした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備状況の広域図の更新・掲載は有意義であり、引き続き、発信方法を工夫されたい。</li> <li>広域行政圏区域図を早期に更新し、検討に活用すること。</li> </ul>
2. 連続立体交差事業の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業中区間・準備中区間の進捗状況を共有し、活動報告に記載した。</li> <li>検討対象区間を含めた5区間について、各駅のまちづくりの取組や検討状況について情報共有を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各市の状況を踏まえ、活動の方向を検討されたい。</li> <li>検討対象区間のまちづくりの事業例なども参考にされたい。</li> </ul>
3. 鉄道の利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>各市における鉄道駅のバリアフリー化の状況について情報共有を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報共有とともに、必要に応じて調査研究等も行われたい。</li> </ul>

### 緑化専門委員会

付託事項	取組状況	評価・次年度に向けて
1. 緑・水辺環境に対する保全意識の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症対策を十分に行って「水と緑ウォッチングウォーク」を開催した。</li> <li>参加者の保全意識の醸成するために、コース上で施設等の説明を行った。</li> <li>協議会ニュースで散歩コースの紹介を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>圏域の魅力である「みどり」についての発信は、緑環境保全意識の醸成に重要である。引き続き、イベントの開催等により発信を行うこと。</li> </ul>
2. 民間能力や市民協働を活用した取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>小平市のアダプト制度や、東村山市の指定管理者制度・Park-PFIをテーマに情報交換を行った。</li> <li>令和5年度は、公民連携の取組に加え、市民参加・協働の取組などを情報共有することとした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先進的な取組の情報共有は有意義である。引き続き、情報交換や研究を行い、各市の取組に生かすこと。</li> </ul>
(都市計画公園・緑地の整備に向けた取組)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各市の都市計画公園・緑地（優先整備区域）の進捗について情報共有を行った。</li> <li>活動報告への記載方法を検討した。引き続き、都・市事業の位置図及び一覧を掲載し、当該年度における市事業の進捗を記載することとした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、優先整備区域の進捗状況を共有すること。</li> <li>ホームページへの掲載など、発信方法を工夫されたい。</li> </ul>

### 情報推進専門委員会

付託事項	取組状況	評価・次年度に向けて
1. 情報セキュリティ向上の研究と実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報セキュリティの内部監査の実施状況を情報共有した。</li> <li>前年度に作成した「情報セキュリティ監査項目一覧」の活用について意見交換を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「情報セキュリティ監査項目一覧」を各市で活用できるよう、引き続き情報交換と検討を行うこと。</li> </ul>
2. 行政のデジタル化に向けた検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政手続のオンライン化について、5市における手続別の実施状況・予定について調査（5市とも令和4年度中に開始）を行い、課題及び今後の方向性を検討した。</li> <li>標準仕様書が順次公表されていることを受け、移行方法の検討を開始した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、行政のデジタル化に向けた意見交換や検討を進め、各市の取組に生かすこと。</li> </ul>

## 生涯スポーツ専門委員会

付託事項	取組状況	評価・次年度に向けて
1. 多摩六都スポーツ大会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営体制や事業内容の検討を重ねて、「2021 ボッチャ多摩六都カップ」を12月に開催した。</li> <li>・リバウンド警戒期間の終了により、感染対策を行いながら、従来に近い形の開催に取り組んだ。</li> <li>・全国大会等で活躍する地域の特別支援学校からゲストを招聘し、参加者と交流の場を設けた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度の開催の総括を行い、工夫した点を次年度以降に確実に引き継ぎ、よりよいスポーツ大会を実施すること。</li> <li>・引き続き、感染症対策を十分に検討すること。</li> </ul>
2. 多摩六都スポーツ大会の実施内容の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度は、東久留米市で多摩市町村ボッチャ大会が開催予定のため、小平市が担当となり、「(仮称) たまろくとクリーンウォーキング」を実施することとした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩六都スポーツ大会の意義や効果について検討し、大会の実施に生かされたい。</li> </ul>
3. 圏域スポーツイベントの研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域住民が他市のイベントに参加できるよう、当該市民以外でも参加可能な各市のイベントの情報を抽出し、ホームページに掲載することを検討した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会 Web サイトへの掲載も含め、圏域住民への情報発信に努められたい。</li> </ul>
(スポーツ施設の相互利用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋内スポーツ施設の相互利用の種目や頻度を、協議会ニュース・協議会 Web サイトに掲載した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の利便性向上に向け、引き続き、発信方法を工夫されたい。</li> </ul>

## 産業・観光振興専門委員会

付託事項	取組状況	評価・次年度に向けて
圏域の魅力の創出や地域ブランドの普及促進につながる、回遊施策の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩観光推進協議会の回遊性イベントの開催にあたり、実施内容の検討や広報の協力を行った。</li> <li>・新たにアプリによるデジタルスタンプラリーを行うにあたり、前年度までの状況を踏まえた提案を行った。</li> <li>・次年度に向けて、先方と協力して具体的な検討を始めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度の実施結果を十分に振り返り、集客力が高かつ効果の高いイベントを実施されたい。</li> <li>・地域ブランドの普及促進など、地域へ波及効果が見込める内容を検討されたい。</li> <li>・鉄道事業者との連携を深め、公共交通の利用による圏域外からの集客を高める工夫をされたい。</li> </ul>